



静岡商工会議所 会頭
酒井 公夫
静岡鉄道㈱ 代表取締役会長

従来の枠にとらわれず、迅速かつ果敢にチャレンジ

あけましておめでとうございます。年頭にあたり、会員の皆様のご健勝とご繁栄を心からお慶び申し上げます。

さて、昨年のわが国経済は、緩やかな回復基調が続きました。実質GDPは7四半期連続でプラスとなり、また景気拡大の長さとしては、高度成長期のいざなぎ景気を超えて戦後2番目の長さになるなど、全体としては安定した一年でありました。

一方、有効求人倍率はバブル期の水準を上回るなど、業種を問わず人手不足が深刻な課題となっております。企業の人材確保の強化は勿論ですが、労働力の構造的減少に対応するため、

女性や高齢者の活用や働き方改革、ITツールの導入等による生産性向上が不可欠となっております。

また、中小・小規模企業の減少が続く、最近の5年間で約40万社が減少しています。倒産ではなく後継者難から廃業するケースが多く、また廃業する企業の約5割が黒字と言われており、わが国全体の経済や雇用への影響が懸念されています。経営者の高齢化の進展により、今後さらに加速する後継者難を理由とする廃業を防止するため、事業承継税制の拡充やM&A市場の整備など、総合的な取組みが求められています。

当会議所では、企業のあらゆるライ